2026年11月26日

各　　位

会 社 名　　株式会社ファンペップ
代表者名　　代表取締役社長　　三好　稔美
（コード番号：4881　東証グロース）
問合せ先　　取締役管理部長兼CFO　　林　毅俊
（TEL. 03-5315-4200）

業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、これまで未定としておりました2026年12月期の業績予想について、下記のとおり公表いたします。なお、業績予想を公表していなかったことから、増減額及び増減率については、前期実績との比較により記載しております。

１．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（単位：百万円）

	事業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前期実績（A）（2025年12月期）	0	△1,648	△1,633	△1,911	△50円20銭
業績予想（B）（2026年12月期）	302	△809	△801	△833	△17円45銭
増減額（B－A）	301	839	832	1,078	－
増減率（%）	－	－	－	－	－

２．2026年12月期の単体業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（単位：百万円）

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前期実績（A）（2025年12月期）	0	△1,608	△1,591	△1,994	△52円38銭
業績予想（B）（2026年12月期）	300	△807	△798	△830	△17円39銭
増減額（B－A）	300	800	793	1,163	－
増減率（%）	－	－	－	－	－

３．業績予想の概要

当社は、本日別途公表いたしました「抗体誘導ペプチド「FPP004X」のオプション契約に関するお知らせ」のとおり、塩野義製薬株式会社によるオプション権の不行使に伴い、当該オプション契約に基づき受領済みの契約一時金300百万円を2026年12月期の事業収益として計上する見込みとなりました。

これにより、当連結会計年度の業績予想は、事業収益302百万円（前期は事業収益０百万円）、営業損失809百万円（前期は営業損失1,648百万円）、経常損失801百万円（前期は経常損失1,633百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失833百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失1,911百万円）となる見込みです。

当社グループは、皮膚潰瘍を対象疾患とする機能性ペプチドSR-0379の追加第Ⅲ相臨床試験を推進するとともに、抗体誘導ペプチドの創薬プラットフォーム技術を活用した新規パイプラインの創出に継続して取り組んでおります。

第３四半期決算短信公表時点（2026年11月12日付）では、事業収益の見通しに不確実性があったことから業績予想を公表しておりませんでしたが、今回、当期の業績に関する合理的な見積りが可能となったため、公表することといたしました。

なお、同四半期決算短信においては、当社グループの連結研究開発費を800百万円、その他の販売費及び一般管理費を300百万円程度と見込んでおりました。研究開発費については、一部費用の計上時期のずれ等により当該見込みから減少するものの、全体としては想定していた水準と概ね同程度での着地となる見込みです。

以上